

沖縄県指定統計第4号

県民選好度調査報告書

平成2年7月

沖縄県企画開発部

はじめに

本県の経済社会情勢は、国際化、情報化、高齢化、さらには東西対決の緊張緩和といった我が国及び国際社会経済の変化と軌を一にし、また、リゾート化や都市化といった変動の中にある。このような時点にあたり、県民の生活認識や価値観、さらには生活各方面におけるニーズの変化を適格に把握し、今後の振興開発計画をはじめ諸々の行政施策に反映していく必要がある。

本調査は昭和54年の調査以来、今回で3回目にあたることから、本報告書は現状のニーズを把握しているほかほぼ10年の期間における時系列の変化を分析しており、県民の意識の方向性が読みとれるものとなっている。

今後、このような県民の方向性やニーズ等を踏まえ、施策の展開を行うことが肝要であるが、この報告書が行政各面で活用され、かつ広く一般の利用に供することができれば幸いである。

平成2年7月

沖縄県企画開発部長

久手堅憲信

目 次

○	調査結果の要約	1
第1章	県民選好度調査について	
1	県民選好度調査の沿革	15
2	第3回県民選好度調査の目的と内容	15
3	調査の対象と方法	15
第2章	生活の状態	
1	生活全般の満足度及び不満度	17
2	生活状態の標準	27
3	生活状態の意識、変化、見通し	42
第3章	人々の重要度、充足度、ニーズ	
1	生活各面の重要度	49
2	生活各面の充足度	63
3	生活各面のニーズ	77
第4章	政策優先度、振興方向	
1	生活領域別の政策優先度	93
2	産業の振興度	102
3	重点振興方策	109
4	市町村の振興方向	117
5	国際化、県際化への対応	125
6	リゾート振興のメリット、デメリット	128
7	米軍基地への対応	139
8	21世紀の沖縄像	145
第5章	県民の価値観	
1	沖縄県（民）の長所	149
2	沖縄県（民）の短所	169
3	生活の価値観	188
4	定住の意向	210
	参考資料	
I	県民選好度調査要綱	245
II	市町村別標本数及び回答状況	247
III	単純集計、フェース	249